

令和8年度

(2026年度)



川島小学校だより

輝く かわしまっ子

7 月

2日 第25号

文責：小西 貴仁

6年生が『租税教室』をしたよ！

7月1日（水）3時間目、6年生が公益社団法人阿波麻植法人会の2名の方を講師としてお招きし、「租税教室」の学習を行いました。

6年生になると、社会科の学習で「税金のはたらき」について学習します。これまでの学習で「税金」は、わたしたちの暮らしのさまざまなところで使われていることを学習しています。学校にあるものにも税金が使われているものが、たくさんあります。例えば、みなさんが毎日勉強で使っている教科書も、納められた税金が使われて、みなさんに無償で配られています。

今回の租税教室では、「税金の使われ方」や「どんな種類の税金があるのか」などについて詳しく教えていただきました。6年生のみなさんは、税金についてのお話やクイズ、最後には、模型の100万円の束や重さ10kgある模型の1億円の束を実際に持つなど、楽しみながら税金を身近に感じられる学習ができました。

1年生から5年生のみなさんも、税金がどんなものに使われているのかについて調べてみるのもよいかも知れませんね。わからなかったら、6年生のお姉さんやお兄さんに聞いてみると、きっとわかりやすく教えてくれると思います。

最後に、『税金は、みんなで社会を支えるためのものである。』というお話をしていただきました。

< 6年生が税金について学習している様子を少しですが、紹介します。 >

